

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (田仲ゼミ)

科目名 『源氏物語』 葵巻・賢木巻について考える	サブタイトル
	担当教員 田仲 洋己 専門分野 中世和歌文学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

『源氏物語』については別途開講する面接授業で毎年取り上げていますが、ゼミでも取り上げてほしいという要望を何度かいただきましたので、2024 年度第 2 学期から試行的に実施しています。前学期のゼミではドラマチックな展開を見せる葵巻を取り上げ、この巻のヒロインであると言ってよい六条御息所の人物像と、彼女の生霊を巡る諸問題について考えましたが、今学期はその続きとして、葵巻後半に語られる葵上哀悼や紫上との新枕、更には続く賢木巻の諸場面について、読書会形式でいろいろと考えてみたいと思っています。

## ● 科目概要

『源氏物語』を取り上げた過去 2 学期のゼミや、以前に開講していた『新古今和歌集』のゼミと同様、発表担当者による報告を踏まえて参加者全員で意見を交換、討議するというスタイルで、授業を進めます。初回の授業では、葵巻後半から賢木巻に至る物語の展開について簡単に紹介した上で、各回の発表担当者を決定します。第 2 回目以降の授業では、担当者の報告を踏まえて自由に討議します。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 31 日 (金) 13:30~15:00	葵巻後半～賢木巻の概要紹介、発表順の決定
第 2 回	11 月 28 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議
第 3 回	12 月 19 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議
第 4 回	1 月 30 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議
第 5 回	3 月 6 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議

## テキスト

◆ 『源氏物語』の本文については、当方でコピーを用意致します。各回の発表資料については、担当者の方が作成されたファイルを事前に提出していただき、それを印刷して参加者の皆様に配付致します。

## 参考書・参考資料等

◆ 『源氏物語』の注釈書については、皆様が使いやすいものを自由に御利用ください。『新編日本古典文学全集 (小学館)』『新日本古典文学大系 (岩波書店)』『新潮日本古典集成 (新潮社)』あたりが、代表的な注釈書です。新日本古典文学大系版を踏まえて近年刊行された岩波文庫版もあります。

## 田仲ゼミ生募集 (教員メッセージ)

◆ 担当教員は長らく『新古今和歌集』とそれを生み出した時代に関心を持って来ましたが、この時代の和歌は王朝物語、とりわけ『源氏物語』との関りが深いので、自然とこの領域にも関心を抱くようになりました。今回は注釈史を踏まえての本格的なテキスト分析と言うよりは、自由な読書会形式で『源氏物語』の諸問題について考えるスタイルのゼミを、過去 2 学期の実践を踏まえつつ継続して実施します。奮って御参加ください。

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (稲垣ゼミ)

科目名 楽しく学ぼう ビタミンの科学 Part2	サブタイトル 健康を支える微量栄養素
	担当教員 稲垣賢二 専門分野 農芸化学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

ビタミンは人が体内で生合成できず、食物から摂取しなくてはならない微量栄養素です。ビタミン、ビタミン様化合物、バイオフィクターの種類や性質について学び、その特徴と生理機能を理解できるようになる事を目標とします。

## ● 科目概要

ビタミンには脂溶性ビタミンと水溶性ビタミンがあります。ビタミンの多くは、摂取すると体内で補酵素に変換され、酵素を活性化し、生命の維持に貢献しています。脂溶性ビタミンや水溶性ビタミン、コリンやPQQなどのビタミン様化合物、バイオフィクターにどのようなものが含まれるのか、またその生理作用はどのようなものかについて学び、更に健康に生活するためのポイントについて学びます。参加者一人一人がテーマを決め、自主的に調べ、発表することで理解を深めます。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 15 日 (水) 14:00~15:30	Part1 の振り返りと役割分担
第 2 回	11 月 12 日 (水) 14:00~15:30	水溶性ビタミン 3
第 3 回	12 月 17 日 (水) 14:00~15:30	水溶性ビタミン 4
第 4 回	2 月 18 日 (水) 14:00~15:30	ビタミン様化合物・バイオフィクター 1
第 5 回	3 月 25 日 (水) 14:00~15:30	ビタミン様化合物・バイオフィクター 2

## テキスト

## ◆ 「はじめての生化学 第 2 版」

化学同人 ISBN978-4-7598-1589-4 2100 円+税

## 参考書・参考資料等

- ◆ 「これだけ生化学 第 2 版」 秀和システム ISBN978-4-7980-6410-9 1600 円+税  
「ビタミンハンドブック 2 水溶性ビタミン」化学同人 ISBN4-7598-0190-1 1806 円+税

## ◆稲垣ゼミ生絶賛大募集中 (教員メッセージ)

これまで健康な暮らしに役立つ発酵食品や微生物のはたらきについて学んできました。昨年は、微生物の科学についてでしたが、今年は健康な暮らしに必須なビタミンに関する科学の話を一緒に楽しく学びたいと思います。

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (喜多ゼミ)

科目名 身近なものを使って科学の本質に迫る実験・観察	サブタイトル 身近なものの利用
	担当教員 喜多雅一 専門分野 理科教育

## ● 授業の到達目標及びテーマ

日常生活の中の自然や科学技術をその発見の歴史や原理を実験・観察を通して辿ったり、深く理解し、さらにより良い生活へ活用することを考える。目からウロコの落ちる体験が科学する楽しさにつながることを目指す。

## ● 科目概要

今回は、家でもできる科学実験を中心に、その科学的原理を実験で確かめます。遊び中心で。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 9 日 (木) 13:30-15:00	GeoGebra (算数・数学のアプリ) で遊ぶ (パソコンやスマホのアプリとして遊べる)
第 2 回	11 月 6 日 (木) 13:30-15:00	リバーズ (紙で作るルービックキューブ) で遊ぶ
第 3 回	12 月 10 日 (水) 13:30-15:00	LED とトランジスタで遊ぶ (発光と発電、水に浮かべるランタン)
第 4 回	2 月 5 日 (木) 13:30-15:00	ゴムの性質 エントロピー弾性 スーパーボールで遊ぶ
第 5 回	2 月 20 日 (金) 13:30-15:00	光の屈折で遊ぶ

## テキスト

◆実験観察のテキスト、参考資料は当日配布します。

## 参考書・参考資料等

◆当日配布するテキスト資料に文献をあげるのので、さらに調べたい方へ参考となるようにします。

## ◆喜多ゼミ生募集 (教員メッセージ)

できるだけお金をかけないで、本物の実験を行うための工夫を考えていきます。DX の時代ですが、身近なものを使った直接体験の科学実験・観察を重視し、これからの理科教育・科学教育のあり方を考えるゼミをおこないますので、興味のある方はご参集ください。

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (劔持ゼミ)

科目名 英米の短編作品を読む	サブタイトル
	担当教員 劔持 淑 専門分野 英語・英文学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

19 世紀末から 20 世紀初めにかけて発表された英米の短編作品を読み、登場人物の心の変化をたどる。作品が時代をどのように写し取り、作家が時代と人間をどのように捉えていたのかをつかむ。

## ● 科目概要

Kate Chopin (1850-1904)、Virginia Woolf (1882-1941)、Katherine Mansfield (1888-1923) 等の短編作品を読み、作品のテーマ、時代背景や時代の思潮等について考える。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 28 日 (火) 13:30~15:00	作家、ケイト・ショパンの人生と作品について The Story of an Hour, Désirée's Baby を読む
第 2 回	11 月 18 日 (火) 13:30~15:00	Désirée's Baby の続き 作品の検討 作家、ヴァージニア・ウルフの人生と作品について The Mark on the Wall, Kew Gardens を読む
第 3 回	12 月 23 日 (火) 13:30~15:00	Kew Gardens の続き 作品の検討 作家、キャサリン・マンズフィールドの人生と作品について The Garden-Party, The Fly を読む
第 4 回	2 月 10 日 (火) 13:30~15:00	The Fly の続き 作品の検討 W・W・ジェイコブズ(William Wyndham Jacobs, 1863-1943) について The Monkey's Paw (1902) を読む
第 5 回	3 月 10 日 (火) 13:30~15:00	The Monkey's Paw の続き 作品の結末について検討 作品についての発表と意見交換
テキスト 教材は授業の中で配布する。		
参考書・参考資料等 ◆ 授業の中で紹介する。		
◆劔持ゼミ生募集 (教員メッセージ) 本ゼミでは、作品を読んで、作家が時代と人々をどのように捉えていたかについて、意見交換しながら検討します。作品に描かれる時代の思潮について各自で文献を調べて発表したり、討論したりします。 学生の主体性を尊重しつつ、助言する立場で指導にあたります。		

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (齋藤ゼミ)

科目名 肝臓のはなし	サブタイトル
	担当教員 齋藤 昇 専門分野 動物生理学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

肝臓は私たちの健康にとって重要な臓器ですが、なかなか肝臓がどのようなことをしているのか知られていないと思います。基本的な肝臓についての知識が少しでも身につけばと思います。

## ● 科目概要

肝臓という臓器はみなさんご存知だと思いますが、実際にどのようなことをしているのかについては、心臓や腎臓などの他の臓器に比べて、具体的には分かり難いかと思います。肝臓が私たちの健康維持にどのような役割を果たしているのかを一緒に勉強したいと思います。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	11 月 26 日 (水) 13:30~15:00	肝臓の構造・機能
第 2 回	12 月 24 日 (水) 13:30~15:00	脂肪肝
第 3 回	1 月 14 日 (水) 13:30~15:00	肝臓とアルコール
第 4 回	2 月 4 日 (水) 13:30~15:00	肝臓の病気
第 5 回	3 月 4 日 (水) 13:30~15:00	肝臓を守る

## テキスト

◆ プリントを配布します。

## 参考書・参考資料等

竹原徹郎 肝臓のはなし (2022) 中公新書 ISBN978-4-12-102689-7 820 円+税

栗原毅 肝臓の話 (2020) 日本文芸社 ISBN978-4-537-21833-6 850 円+税

栗原毅 図解で改善! ズボラでもラクラク! 1 週間で脂肪肝がスッキリよくなる (2022) 三笠書房 ISBN978-4-8379-2905-7 726 円+税

## ◆ 齋藤ゼミ生募集 (教員メッセージ)

私たちの健康を支える上で欠かせない肝臓。しかし、その機能や大切さについては、意外と知られていないことが多いのではないのでしょうか? このゼミでは、肝臓の基本から分かりやすく解説します。健康な毎日を送るために、肝臓の知識を深めましょう。

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (堀内ゼミ)

科目名 社会心理学の基礎	サブタイトル
	担当教員 堀内 孝 専門分野 社会心理学、認知心理学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

社会心理学の基礎的知見について学ぶ。

## ● 科目概要

本ゼミでは 1, 2 学期を通して、社会心理学の講義を行う。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 10 日 (金) 15:00~16:30	説得と態度変容
第 2 回	11 月 14 日 (金) 15:00~16:30	同調行動と社会的規範
第 3 回	12 月 12 日 (金) 15:00~16:30	集団の構造と機能
第 4 回	1 月 9 日 (金) 15:00~16:30	社会的促進と集団意思決定
第 5 回	3 月 13 日 (金) 15:00~16:30	リーダーシップ
テキスト ◆毎回資料を配布します		
参考書・参考資料等 ◆なし		
◆堀内ゼミ生募集 (教員メッセージ) 心理学の概説や概論を履修していない人は、自分で勉強しておいてください。		

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (宮崎ゼミ)

科目名 国語辞典を読む	サブタイトル
	担当教員 宮崎 和人 専門分野 日本語学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

国語辞典は、その言語共同体が保有する社会的な語彙を構成する個々の単語の意味を記述したものであり、実用性の点だけでなく、言語資料や外国語教育の教材としても価値あるものでなければならない。このゼミでは、複数の国語辞典を比較しながら、単語の意味記述の実際と問題点を確認し、望ましい意味記述とはどういうものかを考えていく。

## ● 科目概要

初回は、国語辞典とはどういう本かを概観し、第 2 回は、単語の意味について考える上で必要になる言語学的な知識を基本論文から学ぶ。第 3 回からは、動詞を中心にいくつかの単語を取り上げて、岩波国語辞典、広辞苑、新明解国語辞典、三省堂国語辞典、明鏡国語辞典などの代表的な国語辞典の記述を参照し、比較しながら、記述の妥当性を検証していく。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 21 日 (火) 13:30~15:00	国語辞典はどういう本か
第 2 回	11 月 25 日 (火) 13:30~15:00	基本論文 (「語彙的な意味のあり方」「言語の単位としての連語」) を読む
第 3 回	12 月 23 日 (火) 13:30~15:00	国語辞典を比較する (1)
第 4 回	1 月 27 日 (火) 13:30~15:00	国語辞典を比較する (2)
第 5 回	2 月 17 日 (火) 13:30~15:00	国語辞典を比較する (3)

## テキスト

◆特にテキストは使用せず、国語辞典の項目やその他の資料を毎回印刷して配布します。

## 参考書・参考資料等

- ◆国広哲弥『理想の国語辞典』大修館書店、1997 年、ISBN:978-4469221367
- ◆飯間浩明『辞書を編む』光文社新書、2013 年、ISBN:978-4334037383
- ◆サンキュータツオ『学校では教えてくれない! 国語辞典の遊び方』、角川文庫、2016 年、ISBN:978-4044002077
- ◆ながさわ『比べて楽しい 国語辞書 ディープな読み方』河出書房新社、2021 年、ISBN:978-4309300047

## ◆宮崎ゼミ生募集 (教員メッセージ)

今回は単語の意味について考えるゼミですが、国語辞典を本や読み物として見たときにどういう面白さがあるかということを楽しむ場にしたいと思っています。

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (吉田ゼミ)

科目名 野菜の来歴と栽培	サブタイトル イチゴの品種生態と形態の多様性
	担当教員 吉田 裕一 専門分野 野菜園芸学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

野菜に限らず作物は野生植物から選抜されて成立した。自然の環境変化に適応して次の世代を残してきた野菜たちの生態について想像しながら、来歴と成長過程について考えてみましょう。

## ● 科目概要

5 回のうち 3 回は農学部フィールド科学センターの野菜圃場と半田山植物園を歩いて見学し、いろいろな季節の野菜などについてのフリートークを行います。今シーズンはイチゴについて来歴や花芽分化について話題提供します。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 28 日 (火) 13:30~15:30	後楽園菊花展見学 (入場料 500 円が必要です。満年齢 65 歳以上 200 円 (入園時、年齢の証明書が必要です)) 13:30 岡山後楽園正門前集合
第 2 回	11 月 25 日 (火) 14:00~15:30	農学部フィールド科学センターの見学 14:00 岡山学習センター玄関前集合
第 3 回	12 月 16 日 (火) 14:00~15:30	イチゴの来歴と品種
第 4 回	1 月 27 日 (火) 14:00~15:30	イチゴの花芽分化
第 5 回	2 月 24 日 (火) 14:00~15:30	農学部フィールド科学センターの見学 14:00 岡山学習センター玄関前集合
テキスト ◆ 適宜配布します。		
参考書・参考資料等 ◆野菜園芸学の基礎、篠原 温編著、農文協、ISBN978-540-11205-8 (4,000 円+税) ◆図説園芸学 (第 2 版)、荻原 勲編著、朝倉書店、ISBN978-254-41040-2 (3,600 円+税)		
◆吉田ゼミ生募集 (教員メッセージ) フィールド科学センター圃場の見学を交え、野菜の成長を見ながら知識を深めてもらいたいと思います。		

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (加来田ゼミ)

科目名 OTC 医薬品を学ぶ 2025 (2)	サブタイトル
	担当教員 加来田博貴 専門分野 医薬化学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

OTC 医薬品とは、薬局やドラッグストアなどで購入できる医薬品のことで、「市販薬」とも呼ばれます。OTC は、「カウンター越し (Over The Counter)」にお薬を販売するかたちに由来します。OTC 医薬品を熟知すれば、自分自身で健康を管理、あるいは疾病を治療する「セルフメディケーション」にも役立ちます。このゼミでは、OTC 医薬品について理解を深めることを目指します。

## ● 科目概要

本ゼミは、セルフメディケーションに役立てられるよう、ドラッグストアで販売されている医薬品や化粧品などについて学びます。テキストは「登録販売者」を目指す方向けに書かれたものを用いて、受講生と対話形式にて進めます。今期は、秋に行われる登録販売者の試験も視野に、独学しにくい法律関係を中心に学び、医薬品についておさらいをしていきたいと思います。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 5 日 (日) 10:30~12:00	第 1 章 医薬品に共通する特性と基本的な知識 第 2 章 人体の働きと医薬品 登録販売者試験 (10/21) に向けて
第 2 回	12 月 7 日 (日) 13:00~14:30	第 3 章 主な医薬品とその作用 (1) 精神神経に作用する薬 (2) 呼吸器官に作用する薬
第 3 回	1 月 11 日 (日) 13:00~14:30	第 3 章 主な医薬品とその作用 (3) 胃腸に作用する薬 (4) 心臓などの器官や血流に作用する薬
第 4 回	2 月 15 日 (日) 13:00~14:30	第 3 章 主な医薬品とその作用 (5) 痔疾用薬・婦人薬 (6) アレルギー用薬・鼻・目に用いる薬
第 5 回	3 月 22 日 (日) 10:30~12:00	第 3 章 主な医薬品とその作用 (7) 皮膚に用いる薬 (8) 歯や口中に用いる禁煙補助剤 (9) その他の薬

## テキスト

◆登録販売者 テキスト & 問題集 (石川達也著) 改訂 3 版 ISBN : 9784046072252  
(昨年度履修された方は、昨年度のテキストでも構いません)

## 参考書・参考資料等

◆薬のしくみとはたらき事典 (丸山 敬 著) ISBN : 9784816367564  
◆絵でわかる薬のしくみ (船山 信次 著) ISBN : 9784065179871

## ◆加来田ゼミ生募集 (教員メッセージ)

参加者の皆さんがとてもやる気に満ち、楽しい時間を共有できました。進め方は、テキストを詳細に読むよりも、重要なポイントを押さえつつ、分かりにくい部分を解説していくスタイルです。途中で質問があれば気軽にどうぞ。進行はゆっくりとしたものになるかもしれません。繰り返し学習したい方も歓迎です。

## 2025 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (谷口ゼミ)

科目名 常用漢方薬を知る (2)	サブタイトル
	担当教員 谷口 抄子 専門分野 生薬漢方薬学・薬用植物学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

1 学期に続けて病院などでも処方される機会のある常用の漢方薬のなかで、炎症性疾患、また高齢者や婦人科疾患に利用されることの多い処方について、構成する生薬とそれらの使い分けについて知ることを目標とします。

## ● 科目概要

西洋医学と漢方医学の違いや漢方の基本となる概念を説明します。そのうえで、中心となる生薬により分類した処方群について、その働きや使い分けを学びます。各処方の学習を横軸に、漢方の概念（縦軸）を理解できるように進めていきます。また、漢方薬の副作用についても学習します。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 9 日 (木) 14:00~15:30	柴胡湯類の構成生薬とその使い方
第 2 回	11 月 13 日 (木) 14:00~15:30	利尿剤の構成生薬とその使い方
第 3 回	12 月 11 日 (木) 14:00~15:30	駆瘀血剤の構成生薬とその使い方
第 4 回	2 月 5 日 (木) 14:00~15:30	地黄丸類と附子剤の構成生薬とその使い方
第 5 回	3 月 5 日 (木) 14:00~15:30	漢方薬の副作用・まとめ

## テキスト

◆腹証図解漢方常用処方解説 (三考塾叢刊) 改訂版、東洋学術出版社、高山 宏世 (編著)、¥1,980  
ISBN : 9784904224588 各自で用意してください

## 参考書・参考資料等

◆生薬の働きから読み解く 図解 漢方処方のトリセツ 第 2 版、じほう、川添和義 (著)、¥4,400  
ISBN : 9784840753777

## ◆谷口ゼミ生募集 (教員メッセージ)

西洋医学とは異なる概念をもつ漢方医学ですが、その考え方をすることで、自分の体調を西洋医学とは違った視点で眺めることができるようになると思います。実際に利用される処方について、配合されている生薬の働きや作用の違いなどを含めて学習します。漢方について一緒に学び、体調管理に役立てましょう。